

研究課題名	心房性機能性両房室弁逆流の重症度と治療効果の評価システムの構築
研究の意義・目的	心房細動性僧帽弁閉鎖不全症の病態は、両心房心室疾患が関連した心不全の病態です。本研究の目的は 4D flow MRI や超音波血流解析を用いて左右心室負荷と血行動態の観点からその病態解明、重症度評価を行い、治療効果の評価システムを構築し、治療の妥当性および新たな指針提言につなげることです。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～2026年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2022年4月～2025年3月に大阪市立大学医学部附属病院の心臓血管外科で、心房性両房室弁閉鎖不全症疾患の治療のため入院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【心エコーデータ、MRI 動画像、病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院心臓血管外科のみで行い、他の機関に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院心臓血管外科のみで行います。 〈研究責任者〉 高橋洋介 大阪市立大学 心臓外科 講師
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 研究責任者 高橋洋介
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科学 (担当者氏名) 左近慶人 電話番号：(06) 6645—3980 メールアドレス：yossweeto@me.com